

根子岳 (菅平スキー場より往復)

1989. 2. 5. 日曜日. 快晴

メンバー 西川 岡坂

前夜は、代々木山幸の雨宮氏に紹介して頂いた、目沢山荘というロッジに泊つた。奥ダボスゲレンデに近く、根子岳ツアーの出発点である、奥ダボス第一トリプルリフトにはリフトを1本乗ればいい、便利で山小屋らしい雰囲気の良いロッジである。御主人の目沢氏も山スキーが好きで、去年はオートルートへ行ったとのこと。さて翌日は、予報通り快晴であった。根子岳山頂までは標高差600メートルほどの登りなので、西川さんと2人なら、ノンストップで1時間30程度で山頂へ登れるなど思いながら、8時30頃宿をでる。

ダボス観光リフト、奥ダボストリプルリフトと乗継ぎ、9時30分に出発点に着いた。ここからは緩い斜面を40分程登ると避難小屋で、さらに50分程で山頂に着いた。このツアーコースはゲレンデ化されており、へりにて山頂まで上るスキーヤが多く、我々がシール登行しているのを、不思議そうに見ていた。へりで山頂まで運んでもらうと、1回9000円とのこと。

下りは、山頂の少し下部より圧雪車が踏み固めており、ゲレンデと変わらない。我々がコース外を滑っていると、上空のへりよりコースに戻るよう、注意されてしまった。

そんな訳で、出発点の奥ダボス第1トリプルリフトへ15分で戻ってきた。このツアーコースは天気がいい限り、危険な所もなく、シーズン前の足慣らしを兼ねた、山行として適していると思った。

(岡坂 記)

コースタイム

第3リフト 9 ; 30

避難小屋 通過 10 ; 10

根子岳山頂 11 ; 00 ~ 11 ; 30

スキー場 11 ; 45

根子岳 ルート概念図

